

## 浅川カ三 県政だより



ホームページアドレス <http://www.asakawa-rikizo.net>

### 誠意・熱意・創意・勇気を持って「熱き心で行動する男」



日頃より温かいご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

光陰矢の如しと申しますが、平成15年に皆様のご付託をいただき県議会に初当選してから8年が経とうとしています。私が初めての県議選に臨むに当たり皆様とお約束した項目を振り返りますと、農業振興や観光振興においては新たな、今後の大きな成果を期待できる取組が進み、議会改革でも予算特別委員会の設置などの前進がありました。そして何よりも、「誠意・熱意・創意・勇気を持って、熱き心で行動する」という信念を一貫して持ち続けることができました。

これまでの2期8年間を全力で駆け抜け、地域の夢、皆様の夢の実現に力を注いできたことに誇りをもちつつ、今後も山積する政策課題に立ち向かい、山梨県と北杜市の発展に貢献していきたいと考えています。

引き続き皆様の力強いご支援をお願い申し上げます。



### 2期8年間を振り返って

#### 農業振興

農業を活性化させるためには、担い手を確保しなければなりません。県では、農業協力隊やアグリマスターによる就農定着支援制度など独自のユニークな事業を開始しました。また、企業の農業参入を促進しています。

平成21年度の新規就農者数は、30年ぶりに100人を超えました。



#### 観光振興

北杜市は、本県を代表する観光地です。私は、横内知事とともに県外、海外へ赴きその魅力をPRして参りました。また、様々なイベントを企画実施して魅力あふれる観光サービスの充実に努めてきました。

平成21年に本県を訪れた観光客は4千7百万人で、3年前に比べて7%増加しました。また、外国人宿泊者数は前年比11%増で、全国トップの伸び率でした。



#### 肝炎対策

本県のC型肝炎ウイルス感染率は東日本でもっとも高く、また、北杜市の感染率は全国平均の3倍に達しています。私は、県議会ですべて一人この問題を取り上げて、一刻も早い支援策の充実に訴えてきました。

その結果、県では、肝炎対策を重要な県政課題と位置づけて、治療費助成制度やウイルス検査、保健指導體制などを充実させました。



#### 浅川カ三プロフィール

昭和22年7月8日/  
浅川カ三 誕生  
旧清里村で父勝平、母すずゑの五男として生まれる。父は清里村 村長、高根町 町長を歴任  
昭和41年/須玉商業卒業  
昭和45年/拓殖大学卒業  
昭和49年/昭和薬科大学卒業

昭和59年/八ヶ岳青年会議所創立メンバー 副理事長  
平成9年/清里小学校PTA会長  
平成10年/高根町議会議員 初当選  
平成13年/高根町議会副議長  
ポール・ラッシュの会 会長  
平成15年/山梨県議会議員 初当選  
平成16年/清里観光振興会々長

平成17年/  
「決算特別委員会」委員長  
平成18年/「県出資法人特別調査委員会」委員長  
山梨県雪合戦連盟会長  
北杜肝友会 相談役  
平成19年/  
「農政商工観光委員会」委員長

山梨県信用保証協会 理事  
企業会計決算特別委員長  
山梨県農業信用基金協会 理事  
平成20年/「総務常任委員会」委員長  
北杜市観光協会 会長  
平成21年/山梨県議会 第15代副議長  
北杜ライオンズクラブ 会長  
オール山梨青年会議所シニア会長  
財団法人やまなし観光推進機構 副会長



## ● 政治信条

家族愛・人間愛・地域愛が基盤の「まちそだて」

## ● 行動指針

誠意・熱意・創意・勇気を持って、熱き心で行動

## ● 座右の銘

人生の本舞台は常に将来にあり（尾崎行雄）

## ● 皆様とのお約束

イエ[家=個人] ミセ[店=商店/企業] マチ[街=地域社会]の再構築

### ■ 成長、拡大する農業

～農業の限りない可能性にチャレンジ～

農業に自信と誇りをもち、土にまみれて奮闘する元気な若者を育成します。また、生産、加工、販売・サービスまでを一貫して行う6次産業化を進め、農業を成長産業へと転換します。



### ■ 上質な田舎

～魅力あふれる地域ブランドで体験・交流型観光～

本県は、首都圏から2時間のアクセスでありながら、豊かな自然と心温まる田園風景があり、おもてなしの心に溢れた県民がいます。廃屋や不適切な看板の撤去を進めて、上質な田舎をつくり、本県を訪れた観光客にもう一度来てもらえるような「山梨ファン」を増やします。

### ■ ゼロ予算事業

～行政の大胆な発想の転換～

県の財政状況は厳しさを増していますが、県には人材、施設、ネットワークなどの機能があります。知恵を出し、工夫してこれらを活用すれば、予算がなくても県民の皆様喜んでいただける事業を実施できます。ゼロ予算事業を本県でも取り入れて、具体的な取り組みを推進します。

### ■ 働く人の応援団

～経済・雇用を下支えする緊急対策～

経済は回復基調にありますが、雇用情勢は大変厳しく、高校・大学の新卒者でさえ就職が決まらないケースが続出しています。働きたい人にチャンスが与えられ、質素であっても幸せな暮らしができるよう、経済・雇用対策を一層充実させます。

### ■ やまなしの遺産再発見

～大自然や先達から贈られた宝物～

本県の自然、文化・風習、特産品、言い伝えなど後世に残したい有形、無形の宝物を登録して、保存するとともに、ホームページやメールマガジンで県外、海外へ情報発信します。



### ■ 県民参加の自由闊達な議論

～後戻りしない議会改革～

県議会は、二代表制の一翼を担う機関として、いつの時代においてもその機能を発揮して、責任を果たしていかなければなりません。そのために、議会・議員の活動原則、情報公開、住民参加等を定める議会基本条例を制定します。

過日の知事選では、横内知事が県民の圧倒的な支持を集めて、再選されました。ご支援いただいた多くの皆様に、厚く御礼申し上げます。2期目を迎えた横内県政には、さらにパワーアップして、「暮らしやすさ日本一のやまなし」の実現に向けて突き進んでいくものと期待しています。

私も、県議会で知事にもっとも近い立場から、山梨県のため、そして、ふるさと北杜市のために力を尽くして参ります。

